

二〇二六年度 大学院入学試験問題【一期】

文学研究科 文学メディア専攻（修士課程）

科目：論文・専門科目（併用使用：不可）

解答は解答用紙に記入すること。

【問題一】次の中から一題を選んで答えてください。

- (一) 戦乱する（激動した）日本語文の発展
- (二) 大学院修士課程における研究の意義

【問題二】次の中から自分の希望する科目（Ⅰ）～（Ⅳ）を選びその（一）（二）に答えてください。

＜文学と文化＞

- (一) 日本の「国文学」と「語学」について、歴史的／文化的／現代、それぞれの時代に注目するべき特徴（ないし近接）とは何か、またどのようなことを論じながら（論点を立てる／サポートするための論拠を挙げる）を論じよう。
- (二) エッセイ・エッセイのいう「国文学論」とは何か、エッセイに際して展開しなさい。あるいは「国文学論」が現代学問において与えられる意義を明らかにせよ。その社会背景、およびそこから生まれる問題等について、論じなさい。

＜日本近代文学・文化研究＞

- (一) 次の①～④は漢字にあらわされている文学作家の名称である。この中から二つを選び、その著者とした文学作品を挙げ、その小説の特徴やそこに記された世界の展開等の展開について答えてください。
①足やしろ ②あすぱーく ③エッセイスト
(二) 次の①～④の作家の著書の中から二つを選び、その作品の社会的背景や文学史的意義について説明しなさい。
①赤松史郎と北原白秋 ②赤松史郎と芥川龍之介 ③赤松史郎と横溝 秀史

＜日本近代文学・思想研究＞

- (一) 赤松史郎『日本近代文学』について論ぜよ。
- (二) 江戸時代における文章の展開について論ぜよ。

＜国文学＞

- (一) お茶子における国文学の展開について、具体例を挙げて論じなさい。
- (二) 国文学とはどのようなものか、説明しなさい。

＜出版学＞

- (一) 日本の印刷体の出版物のうき／動きと展開について、内容、展開、資本の関与から説明しなさい。それぞれの年代を説明しなさい。
- (二) 日本の出版物のうき／動き（ア）について、印刷体の発展、印刷体の衰退、電子出版に向けて近頃の展開状況も説明しなさい。それぞれの年代を説明しなさい。

＜文壇研究＞

- (一) 「国文学」について説明するにあたり、またそのうき／動き、を説明せよ。
- (二) 日本の近代の文壇研究を二つあげ、それについて簡単に説明せよ。